

DX 推進に関する基本方針(DX 宣言)

1. DX 宣言

ナカノアイシステムは、デジタル技術の活用により事業構造の変革を図り、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進することを宣言します。

当社は、測量業界における従来の労働集約的モデルから脱却し、データとデジタル技術を核とした空間情報サービス企業への進化を目指します。

2. 経営ビジョンと DX の位置付け

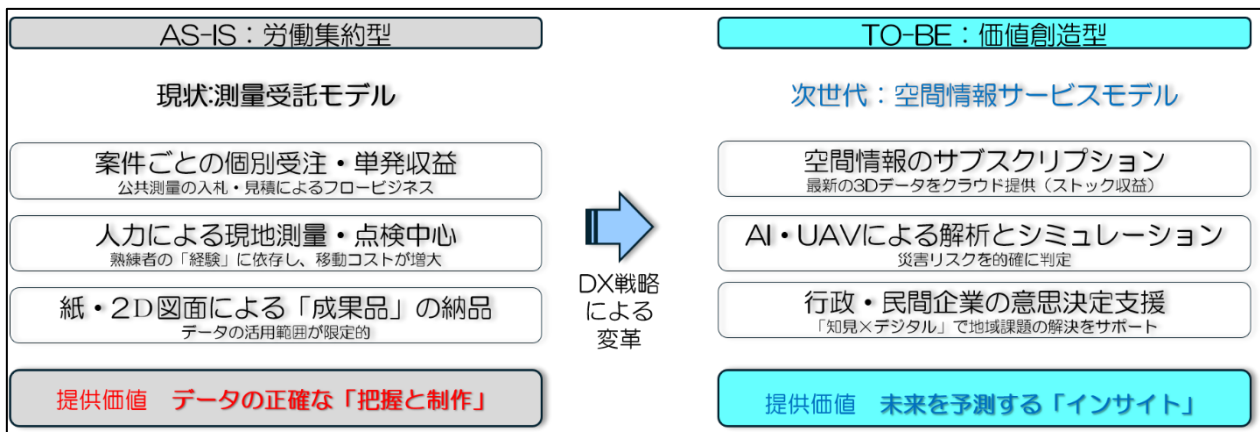
経営ビジョン

空間情報の力で地域と社会の未来を支える、次世代型測量・情報サービス企業へ

- ・技術者不足や自然災害の激甚化、インフラ老朽化といった測量業界を取り巻く課題に対し、当社はDX戦略で課題解決に挑み、インフラ維持・防災・まちづくりに貢献します。
- ・また、DX は単なる業務効率化ではなく、新たな価値創出を実現する経営の中核戦略として位置付けます。

3. ビジネスモデル変革の方向性

当社は、測量会社から空間情報プラットフォーム企業へ転換し、データを活用した付加価値提供へ進化します。



4. DX 戦略

以下の 3 つの技術領域を核に DX を推進します。

- ・UAV・3次元測量による高精度な地形・構造物データの取得
- ・デジタルツイン・点群による現実空間の可視化・解析
- ・クラウド・GIS によるデータ活用基盤の提供

これにより、業務効率化と価値創出を同時に実現し、顧客への提供価値を「計測」から「インサイト」へ高度化します。

5. DX 推進のための体制

全社で組織横断的に DX を推進し、迅速な意思決定と実行を可能とするため以下の体制を整備します。

- ・経営層主導による DX 戦略の策定・実行
- ・DX 推進室の設置
- ・各事業部門(技術・ICT・営業)との連携体制

6. DX 推進のための IT・データ基盤

当社は、DX を支える IT 基盤として以下を整備します。

- ・UAV や 3D レーザー計測による、点群・GIS データを標準フォーマットで取得
- ・クラウドによるデータ一元管理・再利用
- ・AI による解析・シミュレーション環境整備
- ・地理情報システム(GeDa)の提供

また、ISMS(ISO27001)に基づき、情報セキュリティ対策を徹底します。

7. 人材育成・確保

DX 推進のため、以下の人材戦略を実施します。

目指す人材像

- ・DX ブリッジ人材…測量技術を理解し、デジタルで課題解決に挑む人材
- ・データスペシャリスト…空間情報の高度な解析で「インサイト」を導き出せる専門人材
- ・全社員のデジタル武装…最新機器やツールを使いこなし、自らリテラシー向上できる人材

人材戦略を支える施策

- ・デジタル人材の戦略的採用
- ・社員のリスキリング・教育体系の整備
- ・失敗を恐れず挑戦する文化の醸成

DX は「人の変革」であるという考えのもと、組織文化の変革も推進します。

8. KPI(指標)とガバナンス

DX の進捗を定量的に管理するため、以下の指標(KPI)を設定します。

- ・プラットフォーム収益比率： 30%
- ・現場測量工数削減率： 40%
- ・3次元計測・UAV活用率： 80%

また、顧客との対話や市場フィードバックを通じて、継続的な改善を実施します。

9. ロードマップ

- ・2026 年 基盤構築期： 計測の標準化・デジタル人材の育成
- ・2027 年 業務変革期： AI 活用・データ共有基盤を確立
- ・2027 年以降 価値創造期： 空間情報プラットフォームサービスの提供開始
- ・2028 年：社会貢献期： 地域 DX の中核企業へ

10. 代表者メッセージ

当社は DX を経営の最重要課題として位置付け、トップ主導で推進します。

空間情報の高度活用を通じて社会課題の解決に貢献し、「空間情報で未来をデザインする企業」として持続的な成長を実現してまいります。

代表取締役社長 坂井 浩